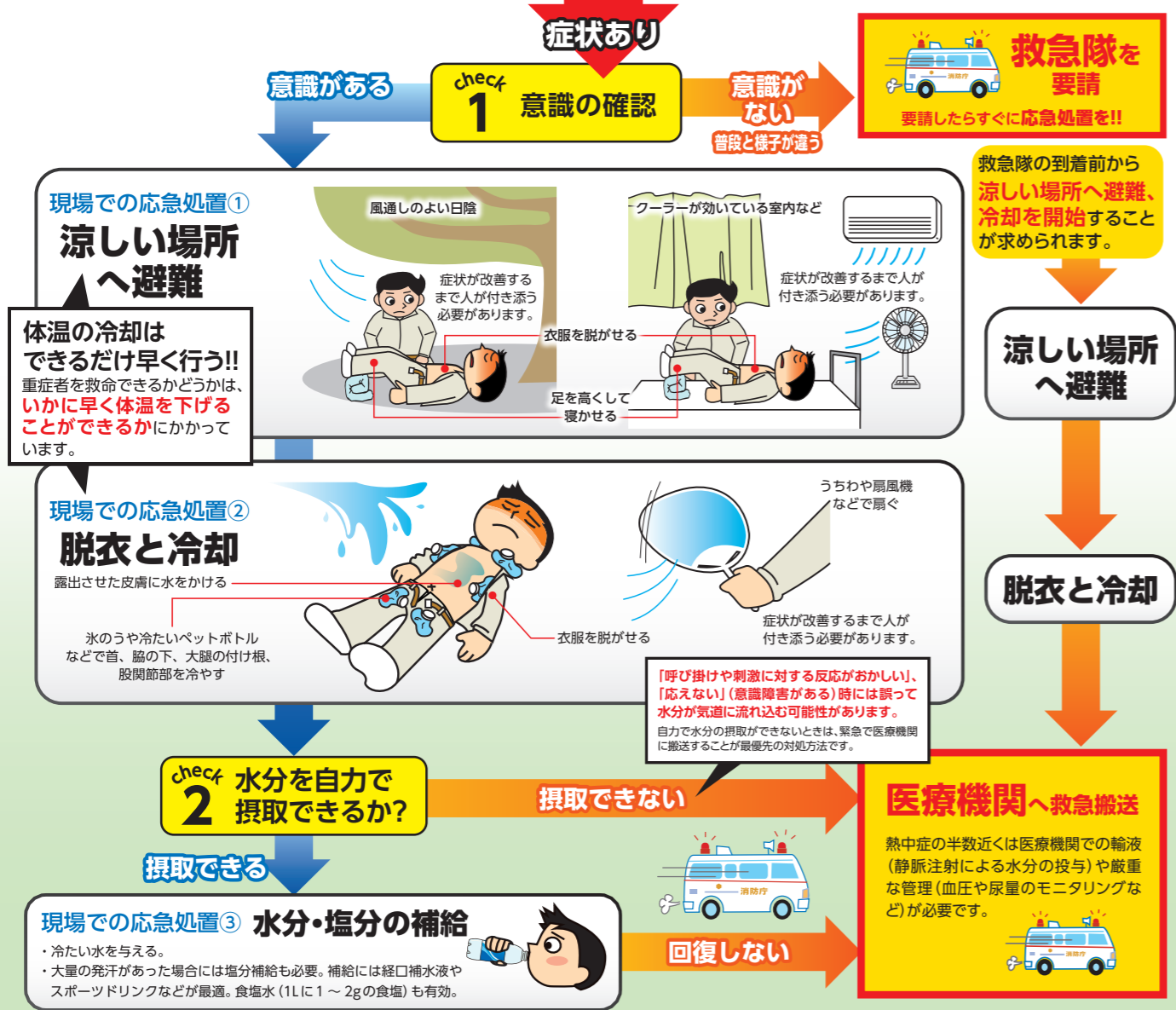


熱中症の症状と応急処置

参考:「熱中症環境健康マニュアル 2018」(環境省) (https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_manual.php)を加工して作成。

I度 現場での応急処置	II度 病院へ救急車で搬送	III度 入院が必要 重症度高
<ul style="list-style-type: none"> めまい 足がつる 手足がしびれた感じ 拭いても拭いても汗が出る 筋肉のこむらがり 立ちくらみ 	<ul style="list-style-type: none"> 頭が、がんがする(頭痛) 気分の不快 倦怠感 判断力、集中力の低下 吐き気、嘔吐 虚脱感 	<ul style="list-style-type: none"> 意識障害 高体温 けいれん 手足の運動障害

熱中症を疑う症状 ※注意:この順番に症状が出るわけではありません。人によって異なります。



豆知識 5月5日「端午の節句」の由来は、旧暦で「午の月」は5月、「端」(はし)は「最初」という意味があり、「端午」は5月の最初の午の日を意味しています。当初5月の最初の午の日を端午の節句としていましたが、後に5が重なる5月5日が「端午の節句」になったと言われています。同じように、奇数の月と日が重なる3月3日(桃の節句)、7月7日(七夕)、9月9日(菊の節句)も節句になっています。

レンタルのニッケン
ホームページでも最新情報をお届けしています。是非ご覧ください。

レンタルのニッケン 検索 **メルマガ配信中!**

安全ニュースのご活用について
弊社は皆様の安全作業に関するよりよい情報を提供するため、安全ニュースの製作・配布に取り組んでおります。下記、ご理解いただき、ご活用いただけますようお願い致します。

- 安全ニュースの一部または全部において、個人・法人を問わず、弊社および引用先(各種団体など)の許諾を得ずに、いかなる方法においても、営利目的にて、無断で販売・複製・貸借・加工・加筆および、公衆送信(インターネットやそれに類した送信)などを利用して提供することを禁じます。
- 弊社は、本紙の内容において如何なる保証も行いません。
- 本紙内容にて発生した障害および事故についても、弊社は一切責任を負いません。

レンタルのニッケン
公式 **Twitter**
はじめました!!

フォロー宜しくお願ひします!

安全ニュースで取り上げて欲しい題材やご意見ご要望などがございましたらeメールをご活用ください **e-mail: nikken@rental.co.jp**

特集 三大災害(建設機械・クレーン等災害)

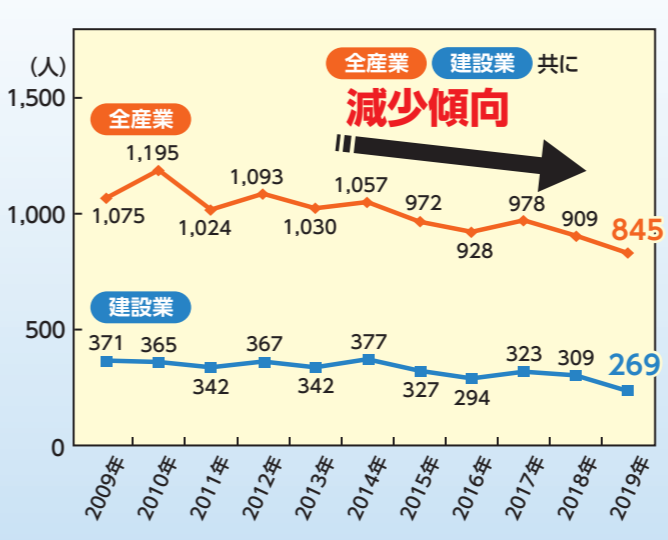
2021年6月号の予告
全国安全週間

目次
● 2019年の建設業における死亡災害発生状況 ● 移動式クレーン構造規格の改正について
● 安全装置と安全の為の注意事項 ● 熱中症の症状と応急処置

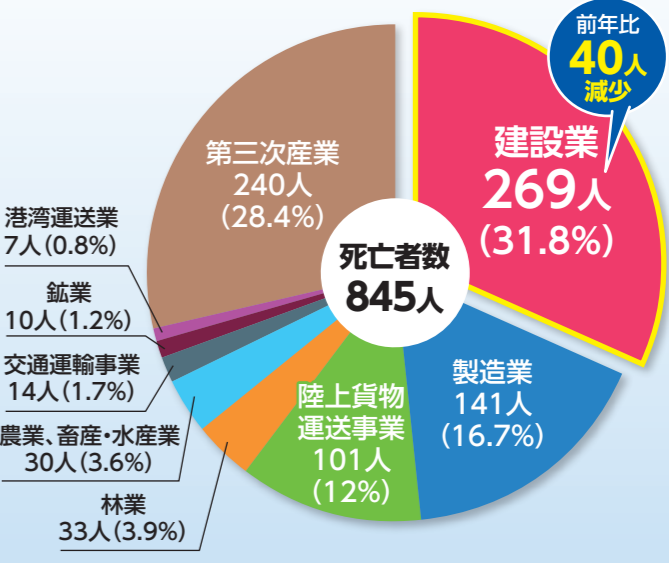
参考:「労働災害統計」(厚生労働省) (https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.htm)を加工して作成。*割合(%)の合計は端数処理上100%にならない場合があります。

2019年の建設業における死亡災害発生状況

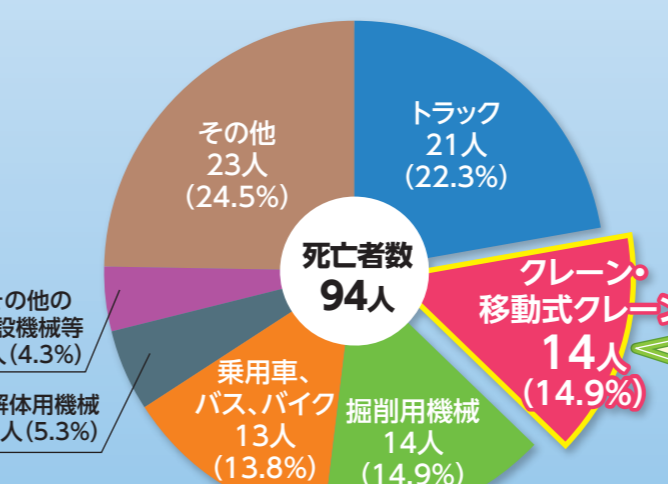
死亡者数の推移(2009年~2019年)



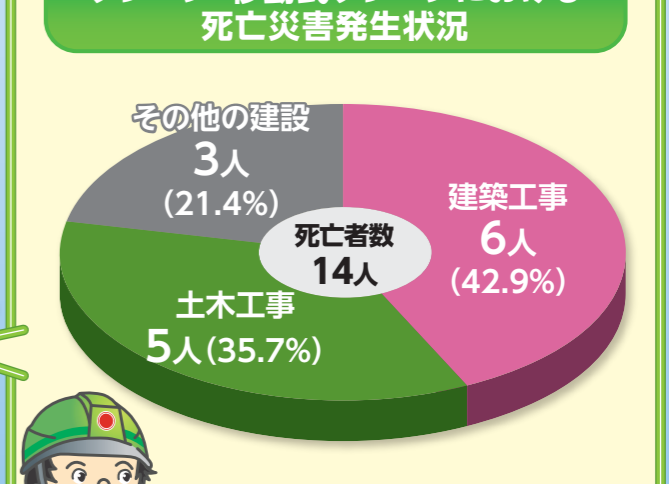
業種別死亡災害発生状況



建設機械・クレーン等災害



クレーン・移動式クレーンにおける死亡災害発生状況



前年の死亡者数は17人でした。

今月のべからず クレーン付きユンボでの横引き、引抜き作業をするべからず。横引き、引抜きなどの作業は機械(フック)の破損や脱落の原因となりますので、絶対に行わないでください。

注意! 1. 定格荷重を超えてのクレーン作業は絶対に行わないでください。
2. 吊り具に強い衝撃を与えないでください。

★ ホームページにも掲載しております!是非ご覧ください。★

安全装置と安全の為の注意事項

作業開始前にフック等の点検を実施する

玉掛け用の吊りチェーン
一定の要件に該当するものを使用すること

玉掛け用ワイヤーロープ
一定の要件に該当するものを使用すること

定格総荷重を超えてのクレーン作業は禁止!

格納式フック(外れ止め付)

ブーム落下防止弁

平坦な場所であること

作業モード切り替えスイッチをクレーン側に切り替える。

- クレーン → バケット操作ロック
- モード選択 → 作業速度を減速
- 外部表示灯作動
- ディスプレイ表示切換え

クレーン作業時
格納・固定したフックを引き出す

クレーン作業終了後
フックを格納・固定する

クレーン作業時

掘削作業時

フックを格納せずに掘削作業を行うと、フックの破損につながります

横引き・斜引き等の禁止!

引抜き作業は禁止!
定格総荷重を超えることもあり、危険です。

機械や荷に近づかない

合図を決める合図者の配置

立入禁止区域

移動式クレーン構造規格の改正について

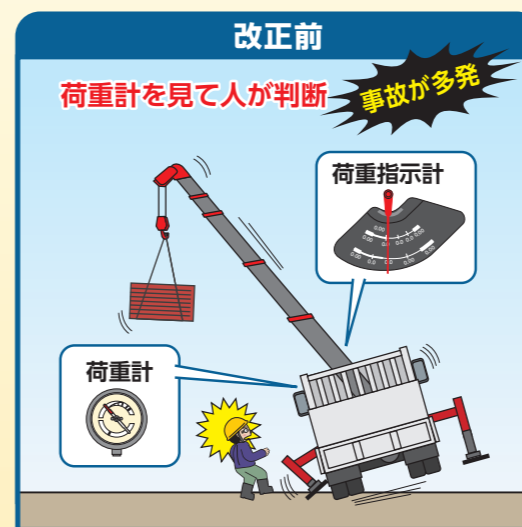
2018年3月1日から適用となりました移動式クレーン構造規格の改正の一部を紹介します。安全確保等を一層推進しようとするものですので、改正の内容を十分理解し、関係者への周知徹底を行いましょう。

荷重計以外の「過負荷を防止するための装置」を備えることが義務付けられました

対象：吊り上げ荷重3トン未満、又はジブの傾斜角及び長さが一定である移動式クレーン

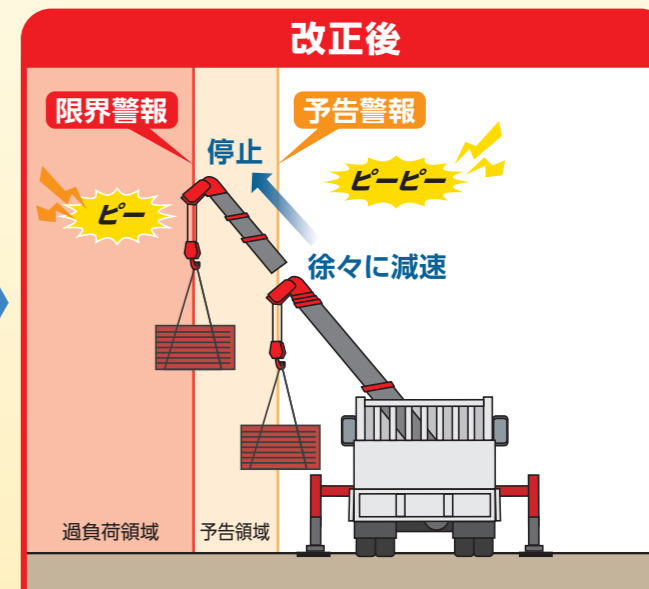
改正前

荷重計は「過負荷を防止するための装置」として認められる。



改正後

荷重計は「過負荷を防止するための装置」として認められなくなり、**定格荷重制限装置**※1、**定格荷重指示装置**※2などの装置を備えることが義務づけられました。



※1 定格荷重制限装置 … 定格荷重を超えた場合に、直ちに当該移動式クレーンの作動を自動的に停止する機能を有する装置

※2 定格荷重指示装置 … 定格荷重を超えるおそれがある場合に、当該荷の荷重が定格荷重を超える前に警音を発する機能を有する装置

参考：「労働災害事例」(厚生労働省 職場のあんぜんサイト) (http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SAI_FND.aspx)を加工して作成

クレーン付き油圧ショベルによる事故事例

事例 1 荷を吊り上げ、旋回中に転落

海岸改良工事において荷を吊り上げ旋回中、油圧ショベルが傾いて転落し、運転者が機体の下敷きとなった。移動式クレーンとして使用しているのに作業モードスイッチを切り替えておらず、吊り荷も定格荷重を超えていた。また、作業者が資格を有していなかった。

対策

- ◆ 作業モード切り替えスイッチをクレーン側に切り替える
- ◆ 定格荷重を超えないこと
- ◆ 有資格者による確実な操作

事例 2 不安定な状況で旋回し転倒

ダンプトラックの荷台から砂が入った大型土のうの揚場作業をしていた。作業地盤が平坦でない場所での作業で、油圧ショベルが旋回時にバランスを崩し転倒した。その際、近くにいたガードマンが被災した。

対策

- ◆ 不安定な状況で荷を吊らない
- ◆ 作業員(ガードマン)は荷を吊り上げる際、機械や荷に近づかない

用途外使用による事故事例

事例 1 吊り上げ作業中、油圧ショベルが転倒

水道配水管移設工事において、地山に埋設されたコンクリート製の空気弁用の弁にワイヤーを掛け、バケット近くのアームにバールで固定し、吊り上げて勾配15~30度の斜面上で旋回したところ転倒し、被災者が油圧ショベルと地山の間に挟まれ死亡した。

対策

- ◆ 主たる用途以外に使用しない
- ◆ 作業者の資格等の取得状況を把握する
- ◆ 安全管理体制を確立させた上で作業を行う
- ◆ 不安定な状況で荷を吊らない

事例 2 吊り上げた荷が落下し、作業者を直撃

資材置き場において、油圧ショベルを使用し資材の移動を行う作業中、油圧ショベルの爪にワイヤー掛けし吊り上げた荷(コンパネ)が、荷揺れを防ぐために荷を押さえている作業員の上に落下した。

対策

- ◆ 主たる用途以外に使用しない
- ◆ 荷を重ねて玉掛けを行う場合には、荷が容易に落下しないよう緊結等の措置を講じる
- ◆ 作業員は荷を吊り上げる際、機械や荷に近づかない